

社会教育委員の会 第2回定例会開催内容

- ◆出席委員：藤原咲子、鈴木恒男、藤井志帆、藤田和昌、高瀬裕子、小西孝樹 各委員（6人）
- ◆出席職員：遠藤教育長、生涯学習課長谷川課長、岩崎（3人）
- ◆傍聴の人数：0人
- ◆公開・非公開の別：公開

1 目的

社会教育関係の議題協議をするにあたり、各関係課の報告による机上での審議・意見交換にとどまらず、社会教育施設見学等現場視察を行うことで、社会教育施策の理解を深めるとともに資質の向上を図る機会とする。

2 日時

令和6年1月27日（土）午後1時～午後4時

3 視察箇所及び内容

今回は社会教育施策の中でも、社会教育団体である西脇市PTA連合会が取り組む研究活動を視察する。（別添チラシ詳細）

○PTCA西脇研究大会

第1部 市内PTA実践発表（黒中PTA・桜小PTA）

第2部 講演

文部科学省 GIGAスクール構想のトップリーダー 武藤久慶 氏

「なぜ、令和の教育改革なのか GIGAスクール構想なのか」

4 視察研修スケジュール

13：00 市民交流施設 ひらめく1 にて開会行事

13：30 PTCA西脇研究大会 開始

16：00 PTCA西脇研究大会 終了、解散

<活動テーマ>

急速に移りゆく時代 共に学び 見極める力をはぐくもう 「切りひらけ 新時代」

地域住民、PTA、各種団体が連携し、青少年健全育成活動やふるさとにわきの地域づくりについて情報を共有し、個人として、地域として、まち全体として高まっていくために、下記のとおり大会を開催します。本年度は文部科学省からGIGAスクール構想のトップリーダー 武藤 久慶 氏をお招きし、子どもたちを取り巻く様々な現状と、これから社会で求められる力、そして学校教育の現在とこれからのについてお話しいただきます。ぜひご参加ください。

と き 令和6年1月27日(土) 13:30~(受付13:00~)

ところ 西脇市市民交流施設オリナスホール
(西脇市下戸田128-1)

【お申込み 1月21日(日) 締切】

右のQRコードから
申し込めます。



入場無料 自由席/要申込

第1部

- 市内PTA 実践発表 **黒田庄中学校PTA・桜丘小学校PTA**

第2部

- 講演 14:30~16:00 (※ 第2部からの参加も可能です。)

なぜ、令和の教育改革なのか GIGAスクール構想なのか ～意義を再認識し、全国の先進事例から学ぶ～

文部科学省 初等中等教育局
学校デジタル化 PT リーダー/修学支援・教材課長(併)
学びの先端技術活用推進室長/GIGA StuDx 推進チームディレクター

武藤 久慶 (むとう ひさよし) 氏



< 講師紹介 >

平成12年文部科学省入省。初等中等教育局教育課程課等で研究開発学校や学習指導要領の改訂業務等に従事。人事院長期在外研究員としてHarvard Graduate School of Education、Boston College客員研究員を経て、平成22年から4年間北海道教育委員会に出向し、学校力の向上、基礎学力保障、事務職員の職域拡大、初任者研修改革などに取り組む。その後、初等中等教育企画課教育制度改革室長補佐として、小中一貫の制度化、学校規模適正化・小規模校活性化、夜間中学校の振興等を担当。外務省一等書記官、大臣官房総務課副長などを経て、令和4年6月よりGIGAスクール構想の総括担当職に就任。令和5年4月より、修学支援・教材課長、デジタル庁参事官を兼務。

PTCAとは・・・

P(保護者)・T(教師)・A(会)「PTA」に、C(地域住民)が加わった『親と教師と地域住民の会』で、地域住民が、学校教育に外側からの支援をするだけでなく、内側・外側の両方で参画し、地域住民がみんなで学校をつくる「共育」という発想があります。

「地域の子どもたちは地域で育てる、そのために自分たちの役割を果たす。」といった、家庭・学校・地域社会の三者が、子どもの教育について連携した組織こそがPTCAなのです。

